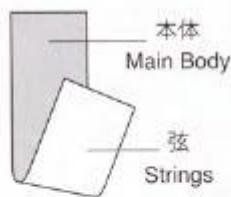
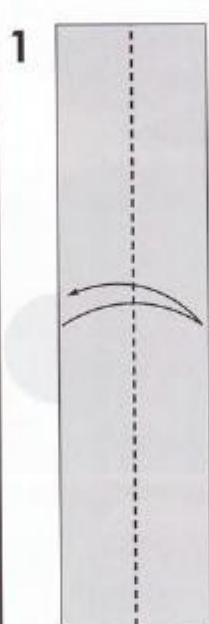
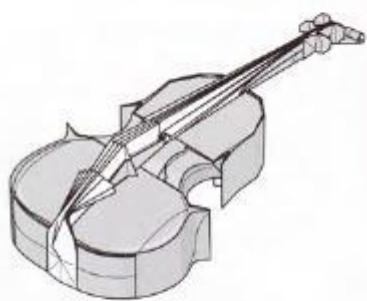


# バイオリン Violin

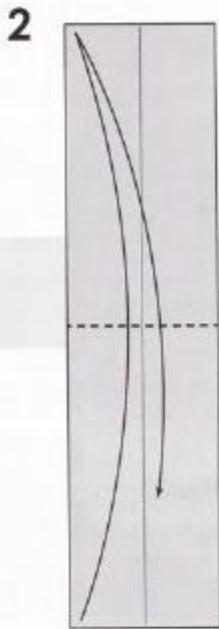
萩原元 / HAGIWARA Gen  
創作 / Model 08/2013  
作図 / Diagram 12/2013



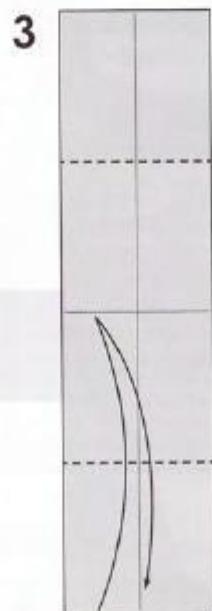
\*用紙比率 1 : 4  
Paper Ratio 1 : 4  
\*長辺が 35cm 以上の紙を推奨します  
Paper where the long side above 35cm is recommended  
\*要糊付け  
Glueing needed.



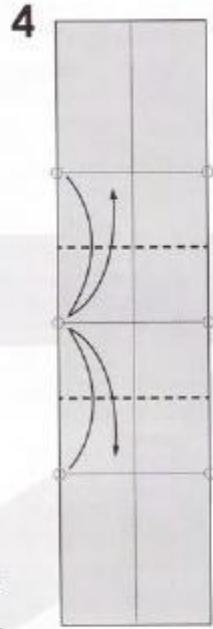
半分に折り筋をつける  
Fold edges to edges and unfold.



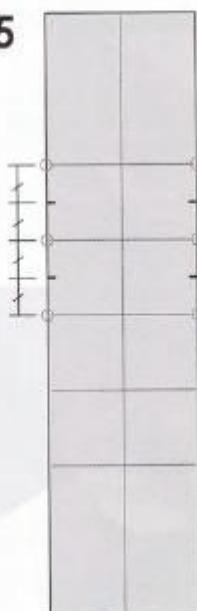
半分に折り筋をつける  
Fold edges to edges and unfold.



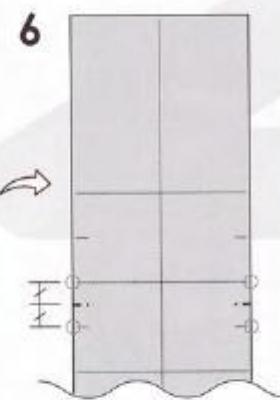
フチを折り筋にあわせて  
折り筋をつける  
Fold edges to crease line and unfold.



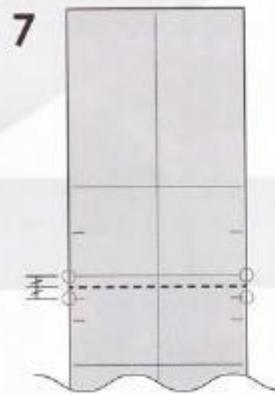
折り筋をあわせて  
折り筋をつける  
Fold crease to crease and unfold.



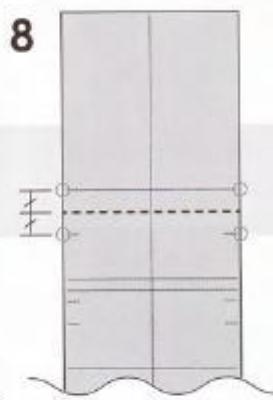
半分の幅で印をつける  
Mark at the half width.



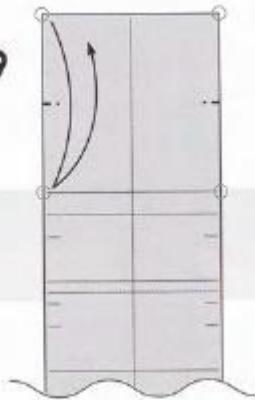
半分の幅で印をつける  
Mark at the half width.



半分の幅で折り筋をつける  
Fold and unfold at the half width.

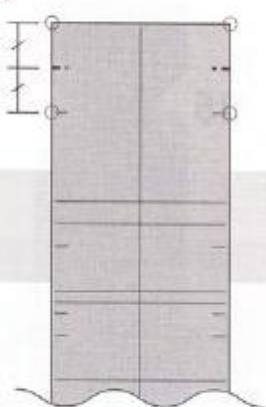


半分の幅で折り筋をつける  
Fold and unfold at the half width.



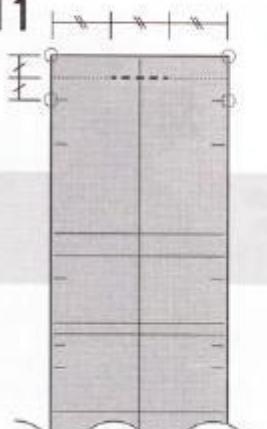
フチを折り筋にあわせて  
印をつける  
Fold edge to crease line and make mark.

10



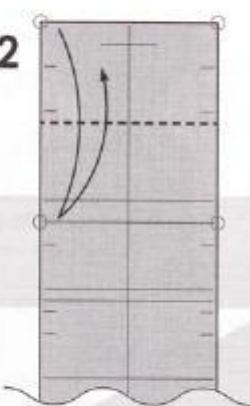
半分の幅で印をつける  
Mark at the half width.

11



半分の幅で折り筋をつける  
Fold and unfold at the half width.

12



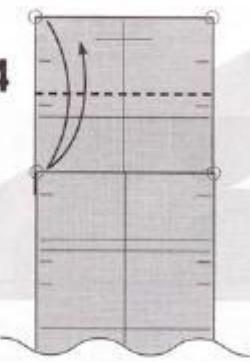
フチを折り筋にあわせて  
折り筋をつける  
Fold edge to crease line  
and unfold.

13



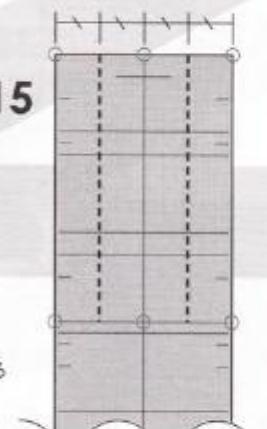
折り筋をつかって段折り  
Pleat fold using the crease lines.

14



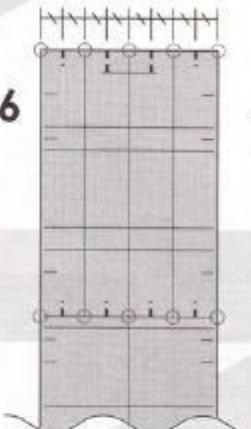
フチとフチをあわせて折り筋をつける  
Fold edge to edge and unfold.

15



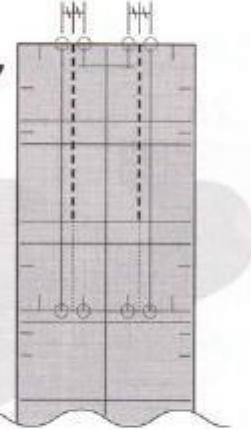
半分の幅で折り筋をつける  
Fold and unfold at the half width.

16



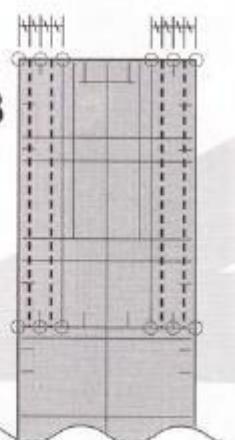
半分の幅で印をつける  
Mark at the half width.

17



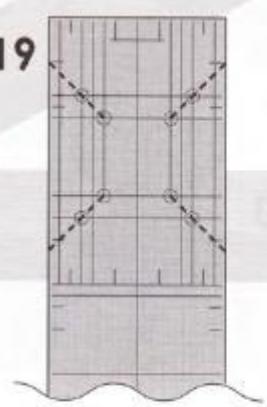
半分の幅で折り筋をつける  
Fold and unfold at the half width.

18



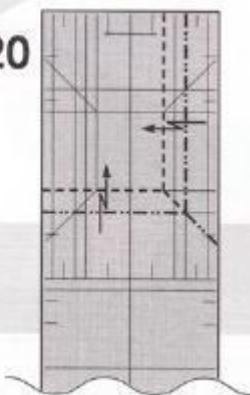
半分の幅で折り筋をつける  
Fold and unfold at the half width.

19



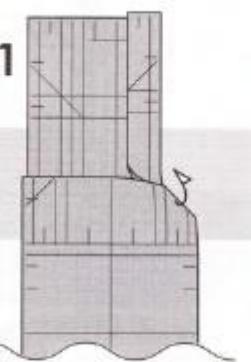
○を結ぶ線で折り筋をつける  
Fold and unfold along the line  
connecting the circled points.

20

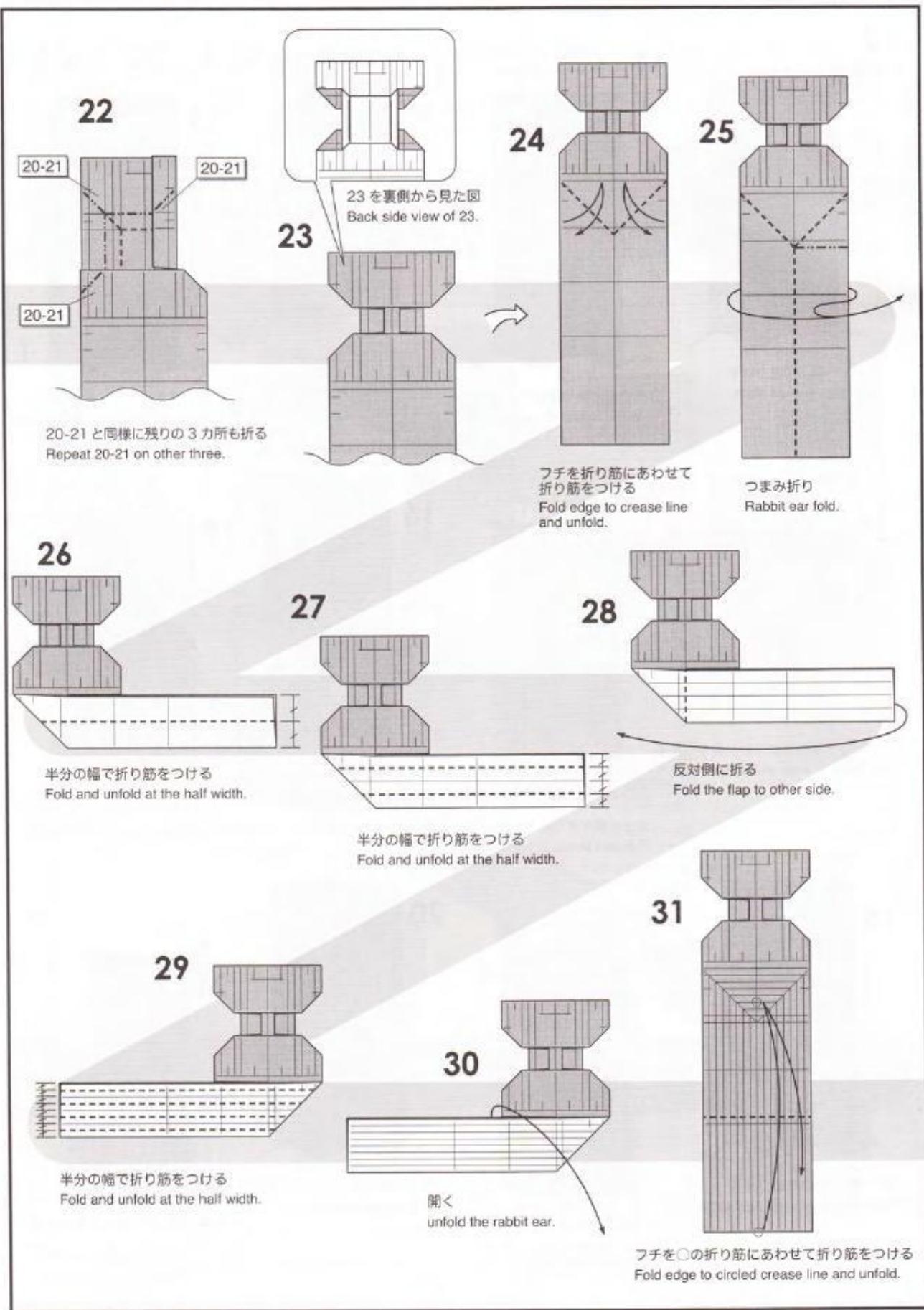


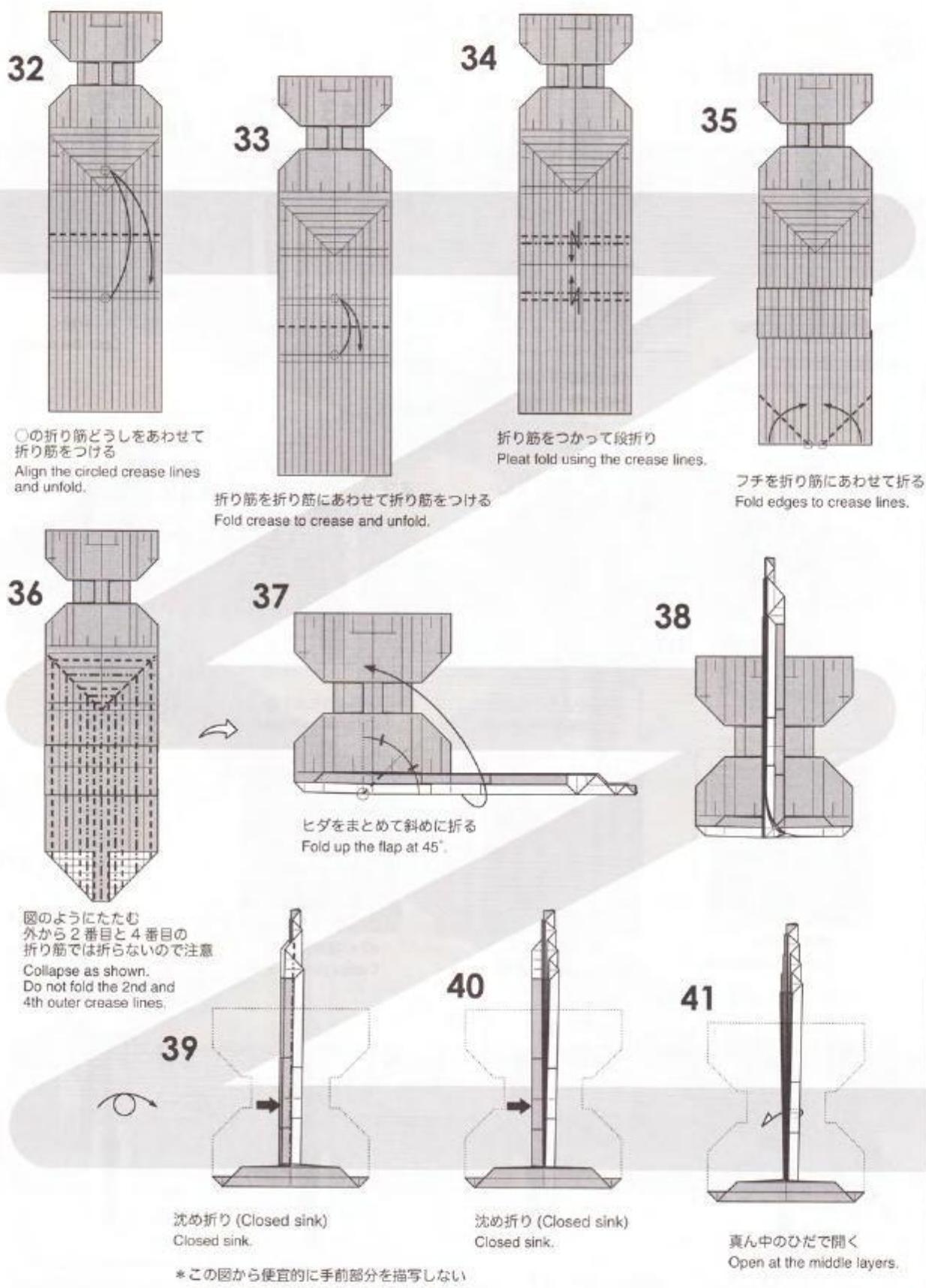
折り筋をつかって L字に段折り  
Double pleat fold.

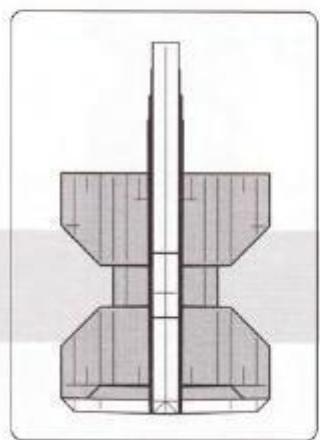
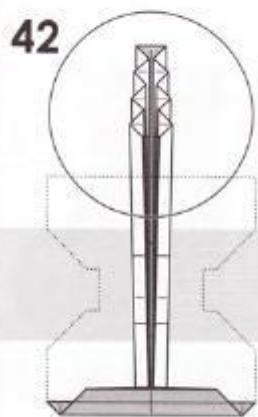
21



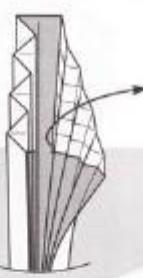
持ち上がった部分を横に折る  
Fold down the flap.



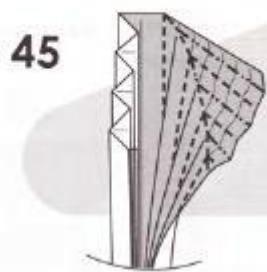




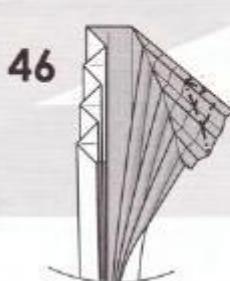
ひだをかるくひろげる  
Open the layers.



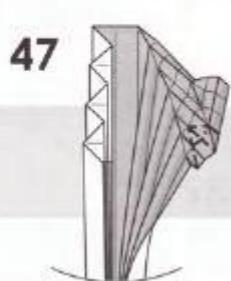
カドを開く  
Open the corner.



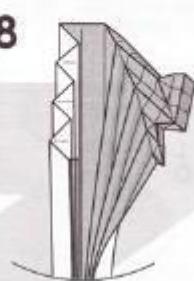
山谷をつけ直す  
Open.



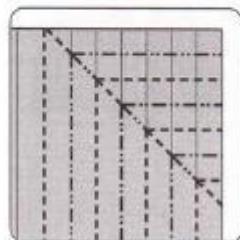
図のようにたたむ  
Collapse as shown.



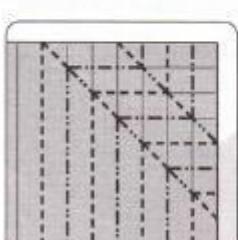
図のようにたたむ  
Collapse as shown.



ひだを閉じる  
Flatten.



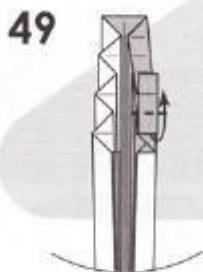
45 の展開図  
Crease pattern of 45.



46 の展開図  
Crease pattern of 46.

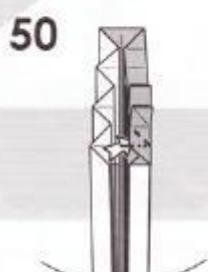


47 の展開図  
Crease pattern of 47.

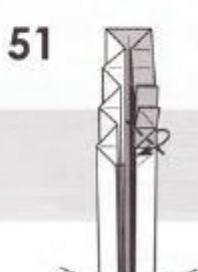


カドを上に折る  
Fold up the small flap.

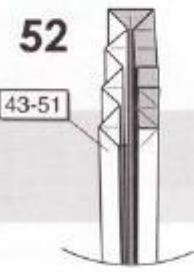
内側をひろげてつぶすように折る  
Squash fold.



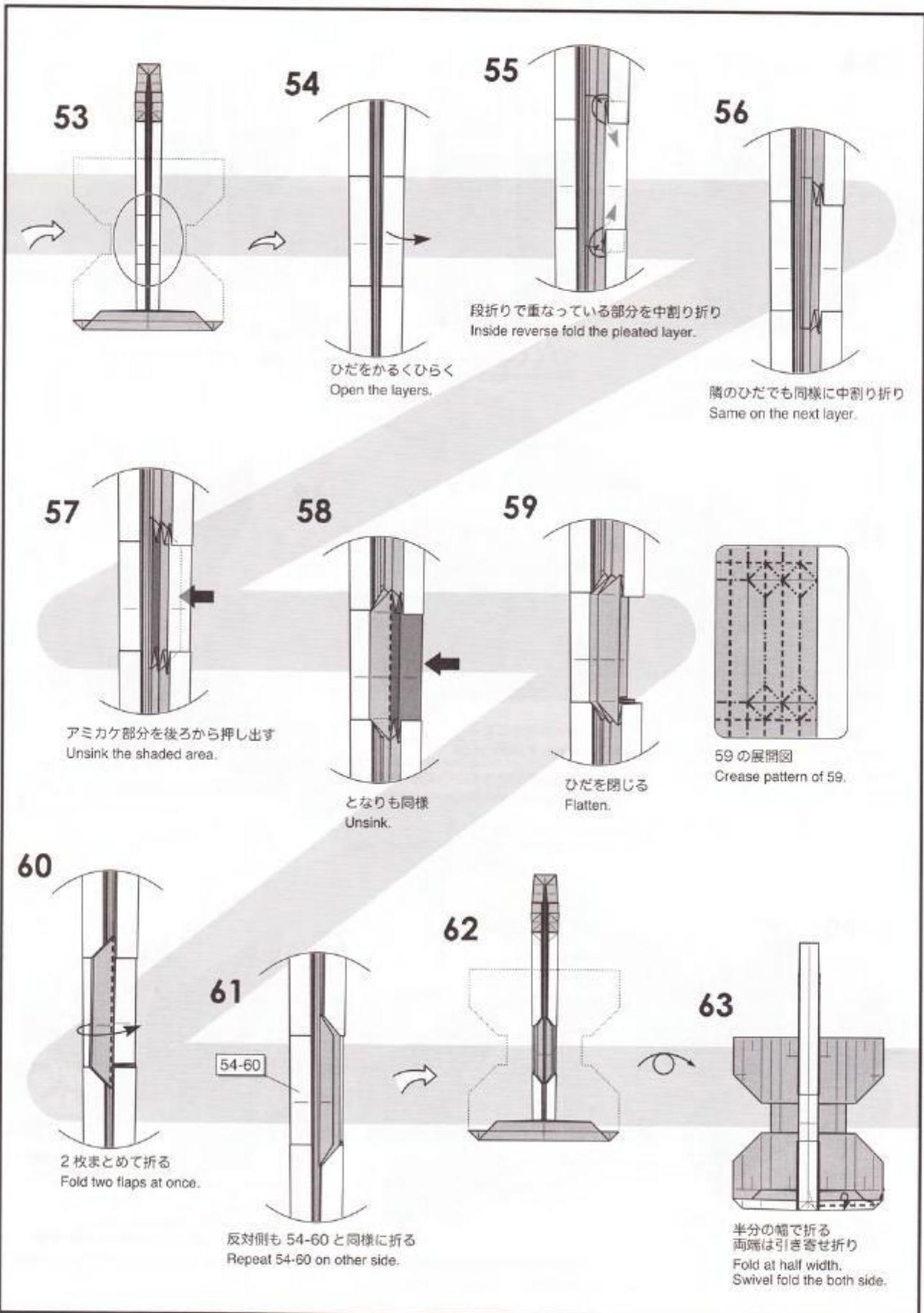
内側をひろげてつぶすように折る  
Squash fold.



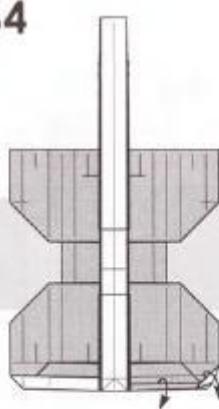
カドを下に折る  
Fold down the corner.



反対側も 43-51 と同様に折る  
Repeat 43-51 on other side.

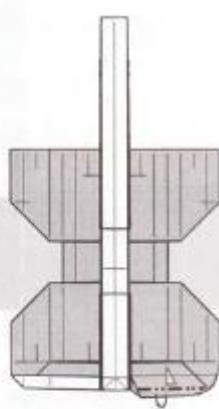


64



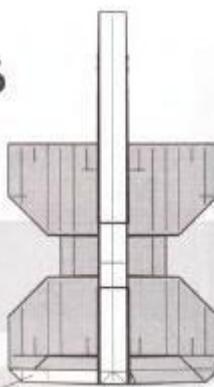
紙をめくる  
Wrap over.

65



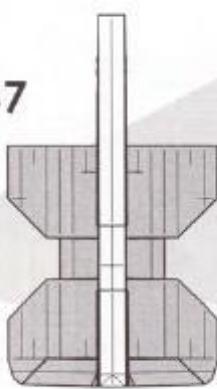
フチにそってうしろに折る  
Fold the edge behind.

66

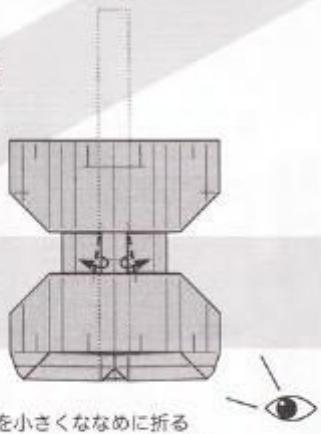


63-65 反対側も 63-65 と同様に折る  
Repeat 63-65 on the other side.

67



68

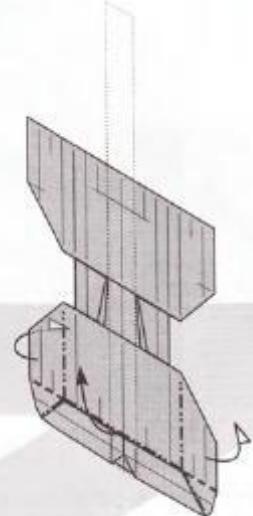


フチを小さくななめに折る  
Fold the edges in slight angle.

\* この図から便宜的に手前のひだ部分を描写しない  
Front part is not drawn for convenience.

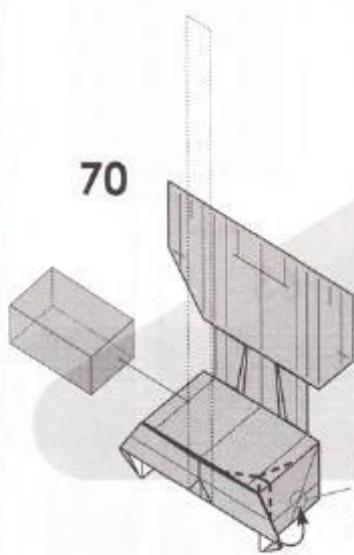
\* 次図から視点が変わる  
Viewing point will change from next drawing.

69



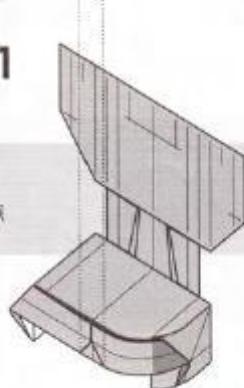
図のようにカドをつまんで箱状にする  
Pinch the corners and make box like shape.

70



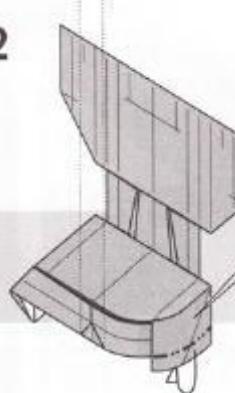
図のようにカドをつまんで折る  
Pinch the corner.

71



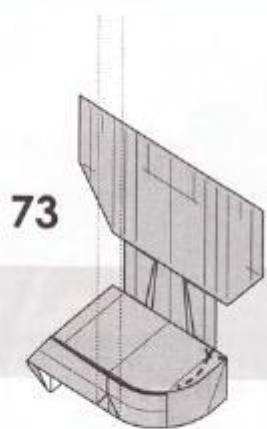
このカドが○の交点に重なるくらいの位置で折る  
Align this corner at circled point.

72



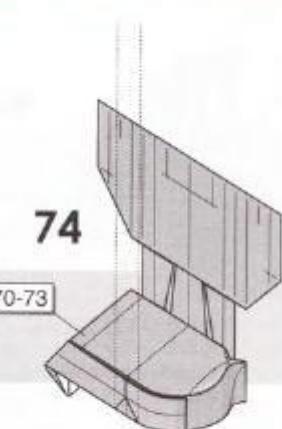
折り筋をつかってフチをうしろに折る  
Fold the edge behind using the crease line.

沈め折り (Closed sink) の要領でカドを中に隠す  
Closed sink the corner and hide it inside.



73

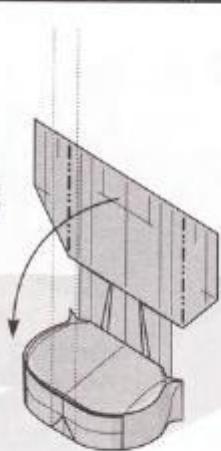
つまむように折って丸みをつける  
Pinch the corner and shape the side round.



74

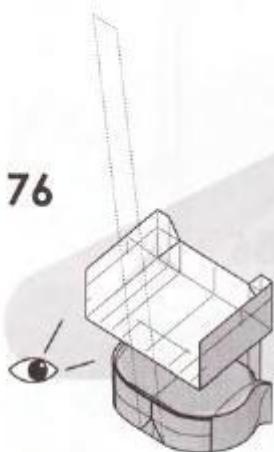
70-73

反対側も 70-73 と同様に折る  
Repeat 70-73 on the other side.



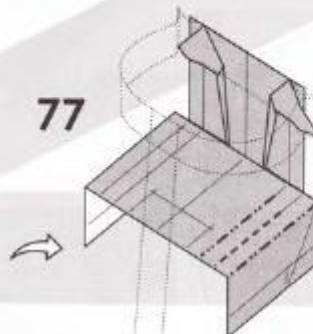
75

折り筋で折って箱状にする  
Fold at the crease line and make box like shape.



76

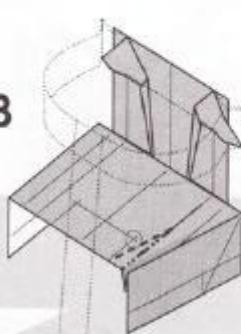
\* 次図から視点が変わる  
Viewing point will change from next drawing.



77

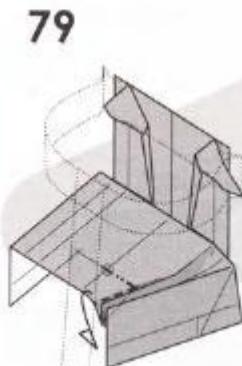
折り筋をつかって段折り  
Pleat fold using the crease lines.

\* この図から便宜的にもう一つの  
箱部分を描写しない  
Top box is not drawn for convenience.



78

山折りのフチが○の交点に  
重なるようにななめに段折り  
Pleat fold in angle while aligning the folded edge at the circled point.



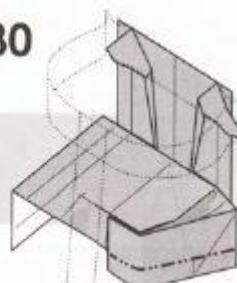
79



80

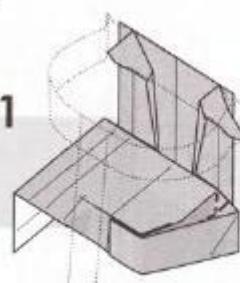
77 から 79 の折り筋  
Crease pattern of 77-79.

山折りのフチが○の交点に  
重なるようにななめに段折り  
Pleat fold in angle while the folded edge will aligned at the circled point.



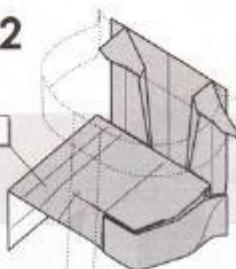
81

72 と同様にフチを  
うしろに折る  
Fold the edge behind like 72.



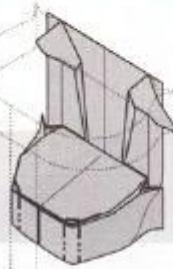
カドをつまんで  
丸みをつける  
Pinch the corner and shape.

82

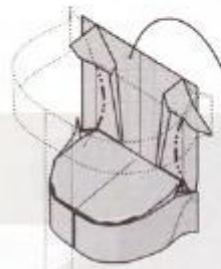


反対側も 77-81 と同様に折る  
Repeat 77-81 on other side.

83



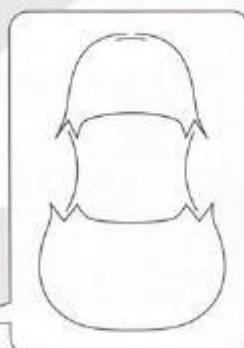
84



上下の箱部分の間の部分の左右を  
曲線で折ってくびれを作りつつ  
上にある箱を下にもってくる

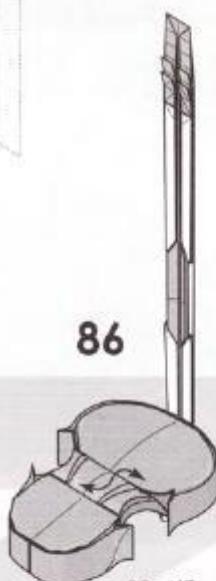
Curve the side of the middle part  
and bring the top box down.

85



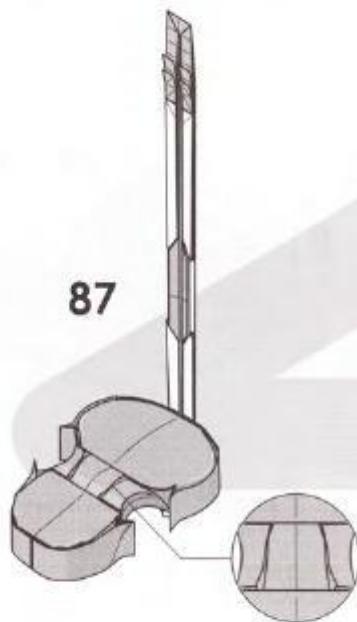
下から見た際のフチの形状  
Shape of the edges.

86

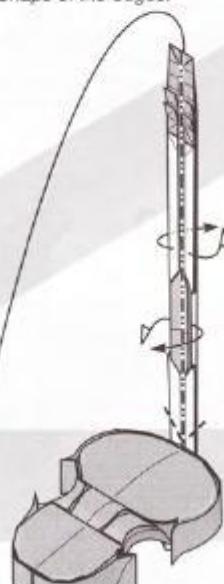


68 で折った部分を  
f字孔の形にフチを曲げる  
Shape the edges folded at 68  
in f-hole shape.

87

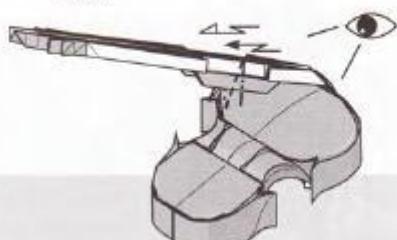


88



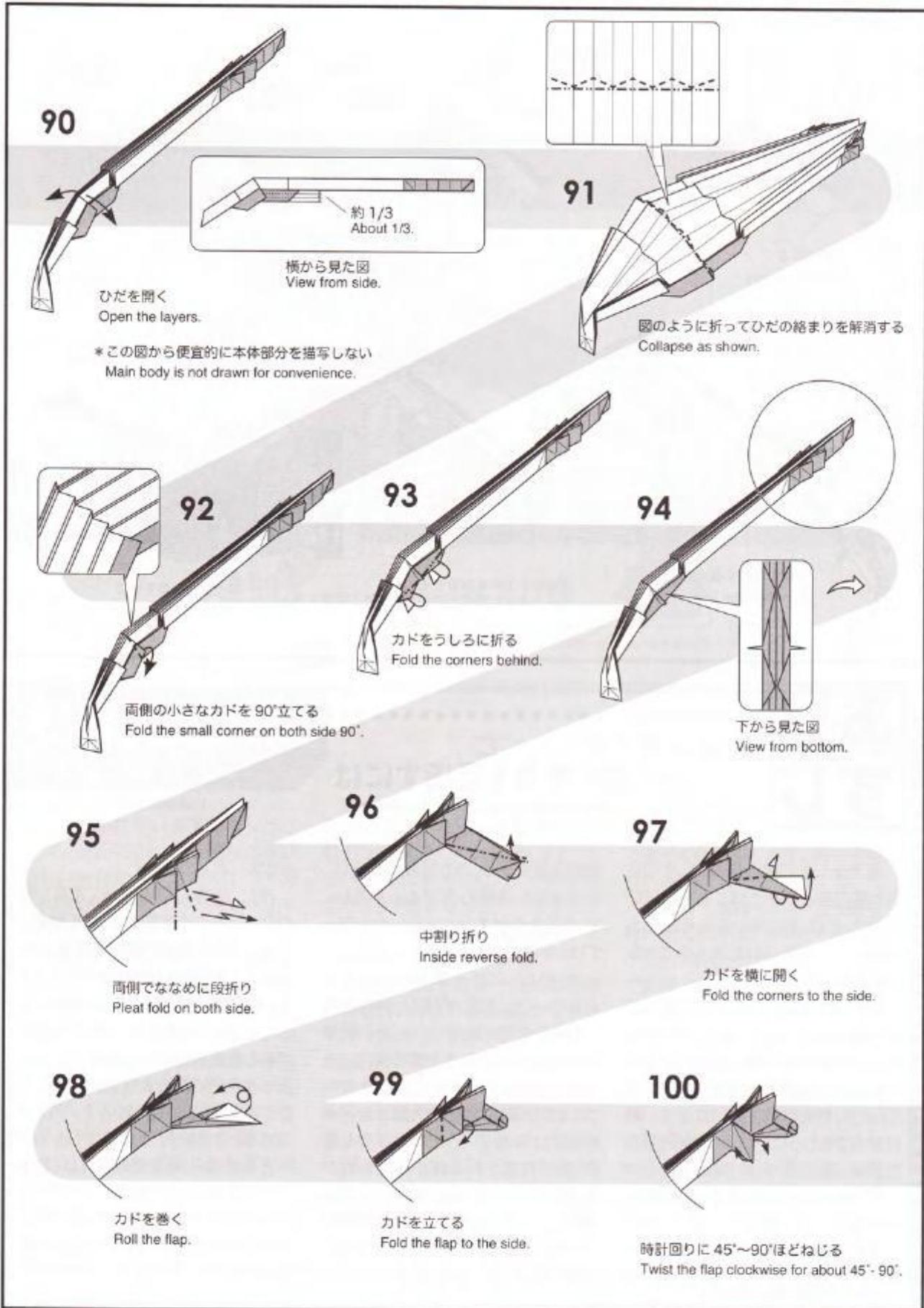
長いカドを半分に折る  
根元は中割り折りの要領で折る  
Fold the long flap in half.  
Fold the bottom part like inside reverse fold.

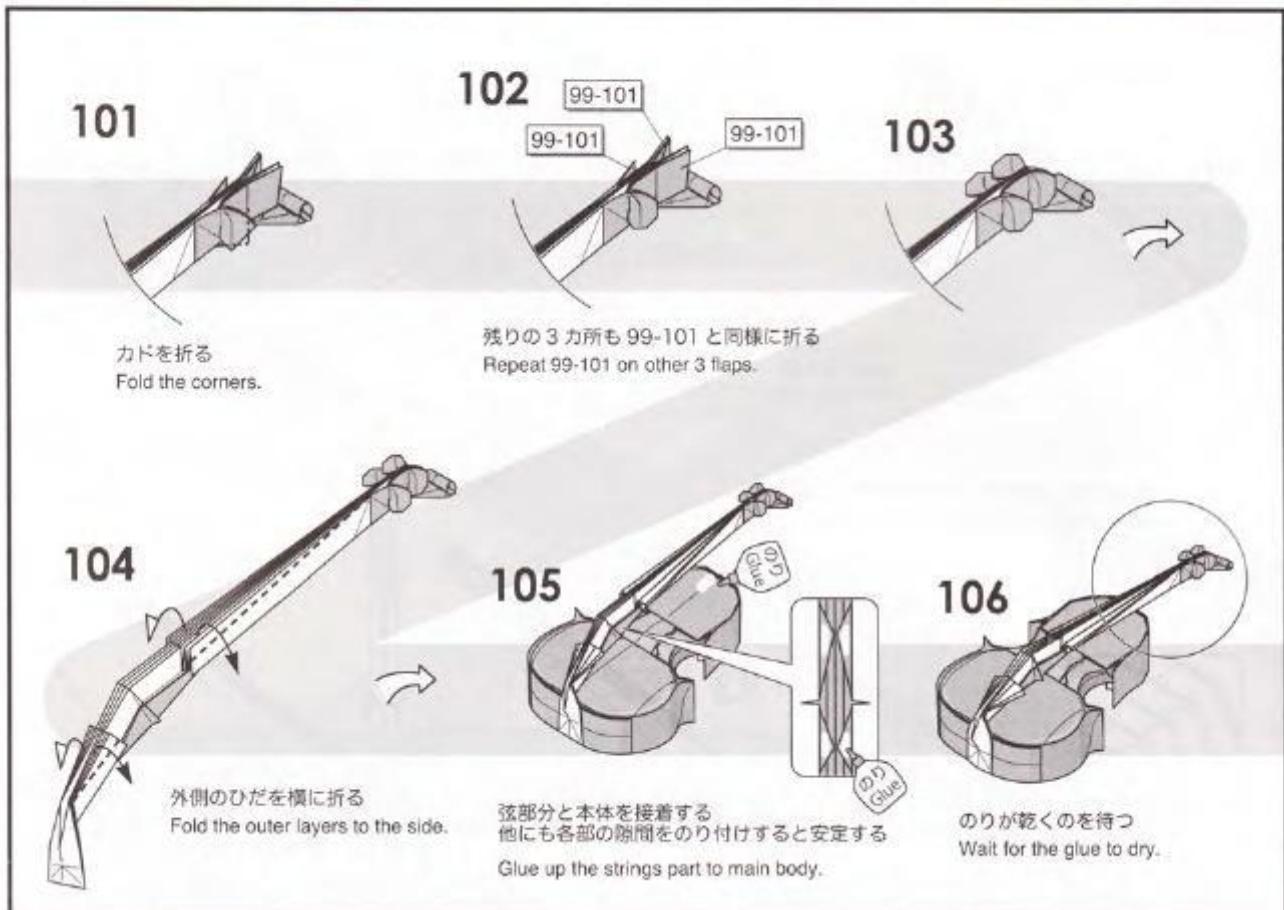
89



折り筋の位置でひだを両側でななめに段折り  
Pleat fold on both side at the existing crease line.

\* 次図から視点が変わる  
Viewing point will change from next drawing.





# おりすじ

Orisuzi ("Fold-Creases")

## 広く普及を目指すには

How We Should Popularize Origami

各務 均

Kakami Hitoshi

本コラムをご覧の皆様は、すでに折り紙の楽しさを十分ご存じと思いますが、では、知らない方にその魅力を知っていただくには、どんなことから始めたら良いでしょうか。

世界中の作品を紹介して、これが折り紙なんだという驚きや感動を感じてもらうのが良いでしょうか。あるいは実際に折り図を見て折ってもらったり、時には教えあいながら一緒に折ってもらうことで、作品が完成したときの達成感や、折り紙を通してコミュニケーションを楽しんでいただくのが良いでしょうか。

少しでも興味を示してもらえたなら、さらに踏み込んで、折り紙創作の挑

戦的な面白さや、折り紙教室は実は、生徒よりも講師の方がもっと楽しくて、得るものが多いことなんかも知つてほしいですね。

ということでさらに具体的な方法を考えていくと、まず、すばらしい作品たちを紹介するにあたっては、その背景に地球上の様々な生物群があることを知つてもらうのが良いのではないでしょうか。特に地球の大部分を占める海には深海という未知の世界も含め、魚に代表される豊かな生き物が生息しています。興味深い生態系を形成していることを理解いただくにはうってつけのフィールドであり、まさしく、折り紙の持つ多様な表現性をそ

のままに表しています。

次に、実際に紙を折ってもらう場合は、なるべく馴染みのある題材・きっと昔折ったことがある作品から勧めるのが良いのではないでしょうか。その点では伝承作品を基本としてなおかつ、日常生活に身近な存在である金魚を題材にした“かぶとから折る金魚”や“風船金魚”あたりがぴったりです。難しいものにステップアップするときは絶対“なまず”でしょう。

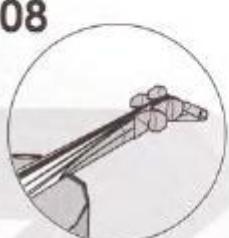
どうやら折り紙を勧めるには、魚という要素がとても有効みたいですよ……そんな認識が浸透したらいいなと思いながら「折り紙界での魚の普及」を企んでいる今日この頃です。

107



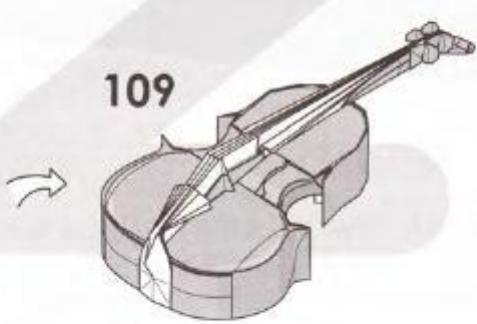
手前の1枚をめくるように少し折る  
Fold the outer layer.

108

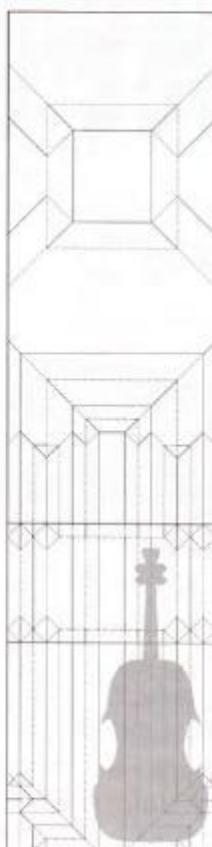


反対側も同様に折る  
Repeat behind.

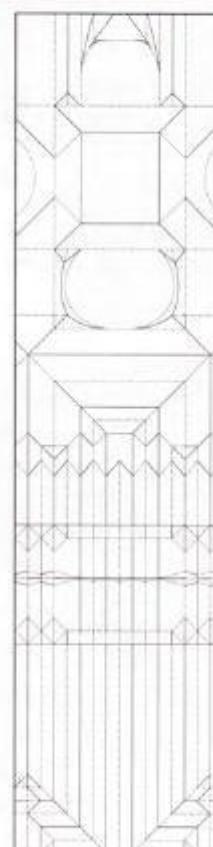
109



できあがり  
Completed.



Violin by Gen HAGIWARA

一部の線は省略しています  
Some crease lines are omitted.

## 折紙三昧<sup>(8)</sup>

Origami-Zanmai (This Origami and That)

この耳慣れない言葉を知ったのはつい最近のこと。昨年読んだ中で最も印象深かった書籍の1つ、『流れとかたち(Design in Nature)』(エイドリアン・ペジャン&J・ペダー・ゼイン著、柴田裕之訳、紀伊國屋書店)が語る自然界のデザインの原理を読み解く、斬新ながら極めてシンプルな視点です。思い切りかいつまんで言えば——「水は高きより低きに流れる」のはよくわかっているけれど、その流れ方の特徴はどうなの?——という問い合わせへの回答です。そこには、最も効率的な流動系を目指す傾向を原理(コンストラクタル法則)とした流路の大きさの比と配置——つまりデザインが形成する。河川も生物もこの流動系そのもので

## コンストラクタル法則

Constructal Law

あって、流動系の形は流れやすさを目指して(比喩)、常に変化(進化)する。そして、これまで抱いていた黄金比やフラクタルなど自然のデザインをなんとなく説明する幾何的デザイン観を鮮やかに批判します。

生物が代謝や遺伝や運動など極めて動的な存在であるにもかかわらず、それが一点で切り取られた形にも独特のデザインが確かにある。その特徴を展開図構造でほぼ一義的に決まる幾何学形状に結びつけて楽しむ折り紙という造形にとって、もし生物形状に黄金比やフラクタルなど何らかの静的な幾何学原理が本質的に備わっていたなら少々心強いのにと思いつつ、訝然としないままでした。が、本書を読むと、このよう

な一種の依頼心から爽やかに決別できそうな気がします。興味を持たれたら是非、ご一読を。

さて、少し前から——折り紙著作権の研究の中で、法律との折り合いから折り紙を一旦美術の著作物として整理することを考えた頃から——逆に折り紙の動的な部分についてもっと言及したいとの思いが湧いています。折るプロセスが奏でるリズム、見立ての瞬間の一連の相転移、そしてそれに続くジオラマ(カード、色紙)を求めるマインド、恒常的な改作への動機付け、動く折り紙、複製方法(折り方)の伝搬。実のところ、折り紙はこのような留まらない流れの中にこそ存在するのですね。

西川誠司 Nishikawa Seiji  
日本折紙学会 評議員代表